

市政 おおの

55. 7. 1
No3 16



あなたもボランティア

収集運動にご協力を

阪谷公民館の会議室の机の上にはベルマークやロータスクーポンがいっぱい。机をはさんで青年のグループ「なれすぎ」(南川政美会長、会員39人)の皆さんが、整理に一生懸命です。

なれすぎが誕生したのは1昨年の12月。以来、いろんな活動を行って

いますが、社会奉仕活動もその1つ。昨年は地元阪谷地区内だけで、ベルマークやロータスクーポン・古切手など約2万点を収集して小学校へ寄付しました。

ことは市社会福祉協議会の誘いもあって、市内全域に「善意の箱」を設け収集運動を進めています。

会長の南川さんは「私たちは特に立派なことをしているとは思っていません。ただ、何気なく捨てているベルマークやロータスクーポンがもったいないと思います。ちょっと気を配れば、みんながボランティアになれるはずですから協力してほしい」と呼び掛けています。

基本計画のあらまし



市民所得の向上を目指す

「青い自然と活力に富んだ心のふるさと」の合言葉のもとに、3月定例市議会で決まった「市総合計画基本構想」に基づいて、市はこの程、昭和55年～60年の6カ年度にわたる基本計画をまとめました。この計画は「市づくりの基礎的條件の整備」「安らぎのある地域社会の形成」「豊かな地域社会の確立」「計画の推進」の4章から成っており、基本構想の目標年である65年を見通した理想的な地域社会の実現を期すため、市民生活環境の整備と市民所得の向上を目指しています。あらましをご紹介します。

市づくりの基礎的條件を整備



公園には緑と空間がいっぱい

土地の高度利用

<土地の利用>

つりあいのとれた地域社会を実現するため、適正で計画的な土地利用を進めます。

- ▷ 土地利用計画を策定
- ▷ 用途地域の指定純化を促す
- ▷ 山林地帯の活用

<市街地の整備>

安らぎのある住みよい都市づくり

を進めます。

▷ 都市計画指定区域の拡大（市街地の東部および南西部）

▷ 土地区画整理事業の推進

北部、北部第2、南部第2、北部第3、北部第4、南部第3、西部、北大野駅前など

▷ 幹線街路の整備

上中野線、三番線、新庄・東中線、駅前・清滝線ほか

交通・通信基盤の確保

<道路の整備>

道路網の整備促進と橋の改良に努めます。

▷ 国道の整備

158号線の2次改良による4車線の確保、157号線中島～温見峠間の拡幅改良、158号線西部バイパス4車線の早期完成

▷ 県道の整備

交通不能区間の解消、拡幅改良と舗装整備、富田大橋～土打のバイパス道路新設ほか

▷ 市・区道および橋の整備

市道の改良13^{キロメートル}、同舗装51^{キロメートル}、区道の舗装9^{キロメートル}、橋の整備20カ所ほか

<運輸と通信>

交通サービス、通信機能の向上ノ

に努めます。

▷運輸機能の強化

不採算バス路線への助成、運行ダイヤの改善、北大野駅の整備、越美線の早期全通ほか

▷通信施設の整備

市外ダイヤルの省略化、主要外国との即時通話化、テレビ難視聴地区の受診中継所の早期建設などを関係機関に要請

水の高度利用と国土保全

〈水資源の活用〉

地下水のかん養・各種用水の計画的な利用を進めます。

▷地下水の適正利用の推進

観測調査の強化、かん養対策の促進

▷用水の計画的利用の推進

生活用水＝66年までに市街地一円に上水道施設を設置
工業用水＝量水計および再利用循環装置の設置を進める
農業用水＝新規水源の開発調査、未整備水路の改良を促進

▷新規水源の開発

▷総合的な水源活用計画の策定

〈治山および治水〉

水の安定供給と効率的な土地利用の実現に努めます。

▷治山事業の推進

▷治水事業の推進

造林事業、多目的ダム事業、1級河川・砂防指定地の拡大ほか



限りある水資源を大切に……

安らぎのある地域社会を形成

住み良い生活環境の確立

〈上水道の整備〉

段階的に市内一円の水道建設を進め、住民生活の安全性を確立します。

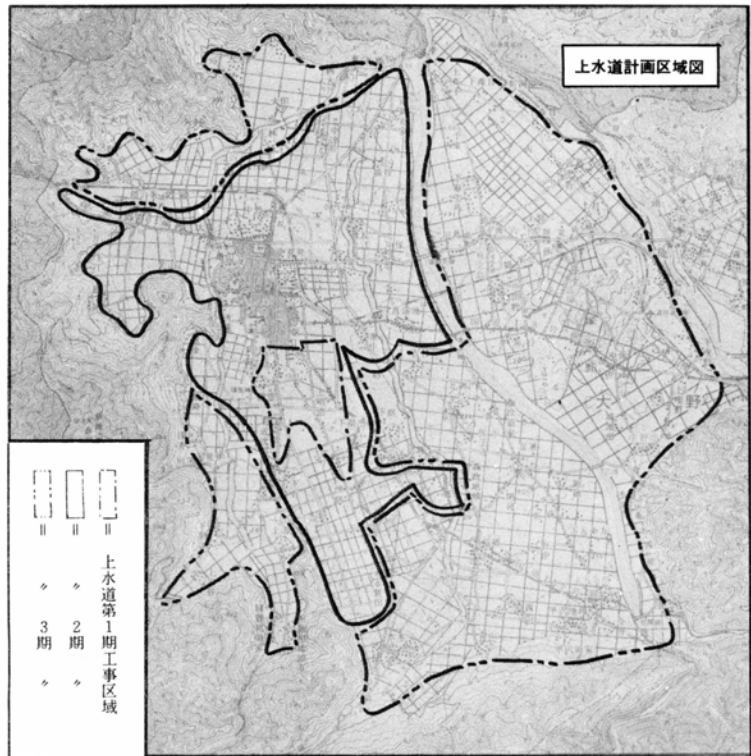
▷拡張計画の実施

中保・阪谷・六呂師・北富田地区に簡易水道を建設、71年をめやすに簡易水道を上水道に統合

▷水源の確保

▷水道事業の健全経営

加入促進、経費節減ほか



〈下水道の整備〉

地下水の汚染を防止するため公共下水道施設を設備します。

▷公共下水道の建設

全体計画を作成し、終末処理場の用地を確保して第1期工事に着手

▷都市下水路等の整備

縁橋川・新堀川・善導寺川ほか市街地の排水路10.4kmを改修

〈し尿処理の整備〉

衛生環境の改善に努めます。

▷し尿処理施設の設備を充実整備

〈ごみ処理の整備〉

不燃ごみの埋立地の確保と処理施

設の充実を図ります。

〈葬斎場・墓地の整備〉

墓地公園の整備を進めます。

▷墓地公園3万平方mを造成

〈住宅計画〉

公共施設を完備した小規模団地を造成します。

▷市営住宅の建設

3DK住宅3棟54戸を建設

〈公園・緑地の整備〉

均衡のとれたオープンスペースの確保を図ります。

▷都市公園の整備

児童公園9カ所、近隣公園1カ所、総合公園1カ所計20万8,000平方m

〈辺地の整備〉

道路・交通・水道等の生活基盤の整備を進めます。

▷ 辺地集落の公共的施設の整備

安全な生活の確保

〈消防・救急体制の整備〉

常備・非常備消防力を整備充実して市民の安全を確保します。

▷ 消防庁舎1、分遣所1、消防車両1台増強・7台更新、防火水そう24基・さく井式消火せん18基新設、無線通報設備増強ほか

▷ 予防行政の充実

▷ 救急体制の整備充実

救急隊員の専任化、救急車両の増強、更新ほか

〈防火体制の整備〉

防災組織と通信設備の整備を図ります。

▷ 防災組織の確立

▷ 水防施設の整備

▷ 無線端末局の設置

〈交通安全〉

安全施設を整備し、車のない空間を設けます。

▷ 交通安全施設の整備

歩道2.4キロメートル造成、交差点改良3カ所、防護さく650メートル、標識13カ所、道路照明灯9基、反射鏡48本ほか

▷ 交通規制の強化

▷ 交通安全教育の徹底

交通公園3,000平方メートル1カ所

造成ほか

▷ 踏切事故防止対策

〈駐車場の整備〉

都市計画の中で公営駐車場を確保します。

▷ 公営駐車場の整備

舗装区画線2カ所、パーキングメータ設置2カ所

▷ 共同駐車場の設置促進

〈公害防止〉

生活環境を保全し、市民の健康増進に努めます。

▷ 水質汚濁対策

特定施設の監視・水質検査の強化

▷ 騒音・振動対策

施設の改善・工場の移転促進

▷ 大気汚染対策

▷ 悪臭対策

▷ 自然保護対策

〈消費者保護対策〉

消費者の利益の擁護と増進に努めます。

▷ 苦情相談

▷ 消費者教育の充実

学習組織を育成してリーダーを養成

▷ 物価対策と流通機構の改善

生産者・消費者間の直結対策を促進

▷ 省資源対策

省エネ運動の推進

市民の健康と福祉の増進

〈医療施設の整備〉



健康診断で病気の早期発見

医療体制の充実と施設の整備を進めます。

▷ 医療格差の解消

▷ 健康センターの建設

休日・急患センターおよび保健センター機能を統括

▷ 夜間診療体制の早期実現

▷ 救急体制の促進

〈市民の健康管理体制の推進〉

衛生組織活動を強化して市民の健康の維持向上に努めます。

▷ 予防接種の強化と無料化

▷ 成人病対策

成人病検診の徹底と早期発見

▷ 伝染病予防の充実

広域伝染病隔離病舎の整備

▷ 母子保健の充実と乳児疾病の早期発見

▷ 国民健康保険の健全運営

〈老人福祉の推進〉

生きがいのある環境づくりをします。

▷ 老人福祉センターの充実

▷ 老人家庭奉仕員制度の拡充

▷ 老人医療対策

▷ 寝たきり老人の介護と寝具の支給

▷ 老人クラブの充実

〈児童福祉の推進〉

児童を取りまく社会環境・生活環境の改善を図ります。

▷ 公・私立保育所の拡充

公立1園改築、私立2園新設

▷ 児童センターの建設

北部と南部に鉄筋コンクリート2階建て(定員100人)を建設



車・歩道を分離して歩行者の安全を守る

〈母子福祉の推進〉

各種制度の活用や相談事業等の援助活動を強化します。

- ▷ 児童扶養手当制度の徹底と世帯更生資金制度の活用
- ▷ 職業技術の講習
- ▷ 相談事業の推進

〈心身障害福祉の推進〉

社会復帰への職業指導などを進めます。

- ▷ 法人組織による精薄者援護施設の建設促進

〈低所得福祉の活動推進〉

制度の充実と啓蒙を図ります。

- ▷ 生活保護世帯に対する更生資金の増額
- ▷ 労働市場の開拓・職業のあっせん

〈福祉団体の活動推進〉

福祉団体の育成強化に努めます。

- ▷ 各種福祉団体の事務局体制の強化
- ▷ 福祉センターの建設

〈国民年金制度の推進〉

老後の生活の安定を図るため、加入率の向上に努めます。

- ▷ 加入の促進、失権防止

教育・文化の向上

〈就学前教育の振興〉

幼児の成長段階に応じた教育を進めます。

- ▷ 就園奨励補助事業の実施
- ▷ 幼稚園舎の改築

阪谷・上庄・富田・小山の4園



毎年多くなるナイター利用者（陽明中学校グラウンド）

- ▷ 教育内容の充実

〈学校教育の振興〉

人間性豊かな人格形成を目指します。

- ▷ ゆとりがある学校生活の実現
- ▷ 道徳教育の徹底と特別活動の充実など
- ▷ 科学教育の振興
- ▷ 技術家庭教育の振興
- ▷ 教育機器の充実
- ▷ 学校建設と施設の整備

阪谷小校舎・体育館、有終西小体育館、上庄小校舎・体育館、下庄小校舎、上庄中校舎の改築ほか、プール・グラウンド、放送設備の整備

〈社会教育の推進〉

住民自治活動の育成の条件整備に努めます。

- ▷ 社会教育体制と施設整備
- ▷ 公民館新築2館、改築2館、

自治公民館6館、教育文化会館建設ほか

- ▷ 各年齢層に応じ一貫した生涯教育の推進

- ▷ 視聴覚教育

公立図書館に機器センターを設置

〈社会体育の振興〉

体育施設の建設計画を進めます。

- ▷ 体育施設の整備
- ▷ グラウンド夜間照明、総合グラウンド、総合体育館、真名川河川敷グラウンド建設ほか

〈地域文化の振興〉

地域文化の創造活動を進めます。

- ▷ 総合市民センターの建設
- ▷ 教育文化会館・中央公民館・産業展示室・福祉センター等を配置
- ▷ 文化財保護
- ▷ 歴史民俗資料館を建設
- ▷ 市史の編さん



完成間近い有終南小学校舎

豊かな地域社会を確立

農工商一体の産業振興

〈農業の振興〉

新しい環境に対応した振興施策を進めます。

- ▷ 主要作物の振興
- ▷ 農用地利用計画
- ▷ 水田利用再編対策の推進
- ▷ 担い手の育成
- ▷ 地域農業の複合化を推進
- ▷ 農村総合整備事業の推進

- ▷ 農村生活環境整備の推進

集落生活改善センター12カ所
農村婦人の家等の設置

- ▷ 新農業構造改善事業の推進

多目的研修集会施設7カ所、
農産物処理加工貯蔵施設1棟、
里芋集出荷施設1棟、穀類乾燥調整施設1棟、
農業機械修理センター1棟、
たい肥製造施設1棟、
農業者健康管理施設ほか

- ▷農村工業の導入
- ▷農業団体の育成強化
- ▷土地基盤整備と関連事業の推進

農業用・排水路整備、広域・一般・農免の各農道14路線整備ほか

主要農産物の生産目標

作	目	米	牛乳	鶏卵	たばこ	里芋
現在 53年	生産規模	3,623ha	824頭	85,100羽	46ha	94ha
	単位当たり生産量	4.8t	3.3t	13kg	2.8t	14t
	生産量	17,390t	2,719t	1,106t	129t	1,316t
	戸数	3,439戸	30戸	18戸	128戸	2,850戸
目標 60年	生産規模	3,360ha	1,000頭	90,000羽	50ha	151ha
	単位当たり生産量	4.8t	3.4t	15kg	3t	18t
	生産量	16,128t	3,400t	1,350t	150t	2,718t
	戸数	3,300戸	35戸	15戸	120戸	2,000戸

スマイル
彦星
「おかとごいしたかのウ」
織女星
「ありがとごいす」

- ↳九頭竜峡地域の整備
登山道・遊歩道・公衆便所・野営場・給水施設ほか
- ▷麻那姫湖青少年旅行村の整備
バンガロー・駐車場・グラウンド・テニスコート・バレーコートほかを中島に建設

勤労者の福祉と能力の向上

〈労務対策〉

- 安定した職場づくりに努めます。
- ▷若年労働者雇用対策
新規産業の誘致
- ▷中高年齢者・心身障害者の雇用促進
- ▷勤労者の能力開発体制の充実

〈勤労者福祉対策〉

- 勤労者の福祉施設・制度の充実を図ります。
- ▷勤労者福祉制度の普及と加入促進の強化
- ▷勤労者福祉資金の確保と融資制度の拡充
- ▷福祉施設の設置
勤労青少年ホーム、働く婦人の家、勤労者体育センター等の建設ほか

〈林業の振興〉

造林と保育に努め健全な森林育成に努めます。

- ▷造林事業の推進
補助制度の新設、作業機器の整備、林業労働者の確保ほか

- ▷林道の整備
60年度までに現在の民有林林道密度1.5kmあたり2.7kmを、3.2kmに拡大、法恩寺線など7路線を整備

- ▷新林業構造改善事業の推進、林業生産基盤の整備、施設・組織の近代化、林業従事者の定住化促進ほか

- ▷入会林野の整備
- ▷特殊林産物の生産拡大

〈鉱工業の振興〉

工場立地基盤の整備を図ります。

- ▷繊維構造改善の推進
- ▷事業拡大に対する支援の強化
設備・運転資金等に対する融資制度の啓蒙
- ▷既存産業の共同化・協業化の促進
- ▷工場の集団化の推進
- ▷工場用地の確保
- ▷工業用水の確保
再利用施設設置の推進
- ▷公害防止施設の整備
- ▷地下資源調査の推進

商店街を単位とした共同事業活動を推進します。

- ▷商店街の整備と商業活動の強化
共同施設の整備、店舗の共同化・協業化・集団化の推進ほか

- ▷金融対策の強化
- ▷卸機能の強化
- ▷土産品展示即売や休憩所を兼ねた産業展示室の設置
- ▷観光商業の育成

〈観光の振興〉

- 自然観光レクリエーション地域として開発・整備を進めます。
- ▷白山国立公園・六呂師高原・ノ



▲ことし建設される勤労青少年ホーム完成予想図
◀造林が進む西谷の山々

〈商業の振興〉

計画を推進するために

行政計画

事務の合理化、職員の資質の向上を図ります。

- ▷ 行政組織運営の合理化
プロジェクトチームを編成して全庁的な体制を確立
- ▷ 事務処理の合理化
行政管理改善委員会の設置
- ▷ 住民意識の向上と行政参加
- ▷ 人事管理の合理化
- ▷ 広域行政の推進

財政計画

適切な財政支出、合理的な財政管理に努めて健全財政の維持を図ります。

- ▷ 自主財源の確保
税収の確保、税外収入の確保
- ▷ 適切な財政支出計画の執行
消費的経費の節減、投資的経費の堅持、公債費や繰出金の抑制
- ▷ 財産管理の合理化

※新しい各種施設の建設地、規模などについては、今後の行政運営の中で検討され決定するものが含まれています。
 ※計画の事業は経済社会情勢の変化によって、修正されることもあります。
 ※事業は計画理念の実現に向けて、新たな施策が随時加わります。
 ※実施に当たっては3年ごとの計画を立て、毎年見直しを行います。

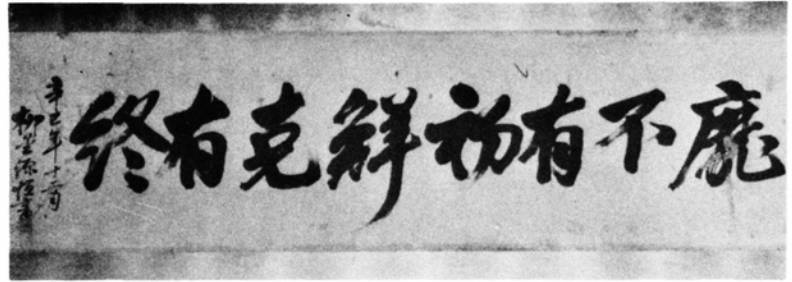
根 幹 事 業 計 画

事 業 名	事 業 費	事 業 名	事 業 費
北部第二土地区画整理	6億2,000万円	幼稚園改築	1億2,223万円
都市計画街路	19億3,369万円	小・中学校改築	30億3,298万円
市道改良舗装	12億5,467万円	公民館新・改築	3億9,490万円
区道舗装	4,050万円	総合運動公園・体育館等	7億0,200万円
橋りょう整備	7億2,417万円	新農業構造改善	11億4,028万円
簡易水道	7億2,407万円	いちご加工冷蔵施設	2億5,000万円
上水道	32億4,318万円	カントリーエレベーター	4億0,000万円
公共下水道整備 (用地買収・中央排水)	10億7,000万円	畜舎付帯施設	6,900万円
		農村総合整備	10億4,840万円
縁橋川下水路	2億5,700万円	土地改良	60億6,817万円
生活用排水路整備	2億6,600万円	農道整備	26億8,217万円
ごみ処理施設整備 (埋め立て施設)	2億0,000万円	林分改良開発	3,073万円
		市行造林	9,600万円
市営住宅建設	6億0,852万円	林道開設	11億5,500万円
公園整備	4億2,100万円	新林業構造改善	6億0,000万円
消防施設	5億2,998万円	ふるさと自然公園	3億0,000万円
交通安全施設整備	2億0,450万円	麻那姫湖青少年旅行村整備	9,427万円
健康センター	1億9,000万円	働く婦人の家	1億8,000万円
あすなろ (精薄者援護施設)	1億0,104万円	勤労者体育センター	1億1,000万円
		総合市民センター	10億0,000万円

有終の扁額へんと詩軸

市有形文化財に指定

8代藩主、土井利恒公の書



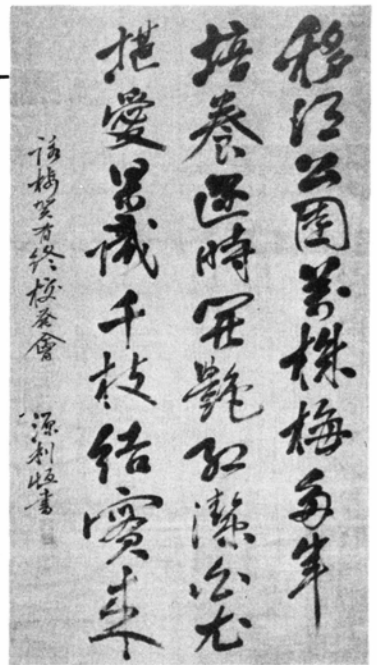
▲有西小に所蔵されている額
有南小に所蔵されている詩軸 ▶

は鮮し一と書かれています。
詩軸は南小学校（昭和2年に新築された時に移管）の家庭室床の間に掛けられており、大きさは縦233センチ横99.8センチです。

2点とも第8代大野藩主土井利恒公が、明治14年12月有終学校の開校を祝して書かれたもので、翌年の1月同校巡視の際に贈られました。

以来、有終学校・有終男子尋常高等小学校・同女子尋常高等小学校を経て現在まで約100年間、幾多の人々に建学の精神を高揚させてきた貴重な歴史的資料です。

今回の2点を含めて市指定の文化財は79点（天然記念物7・建造物2彫刻12・古文書19・史料4・典籍3史料10・書跡8・工芸5・絵画6・無形2・名勝1）になりました。



市教育委員会は5月27日、有終西小学校に所蔵されている扁額と、有終南小学校に所蔵されている詩軸の2点を市の有形文化財（書跡）に指定しました。

扁額は西小学校の正面玄関奥の壁に掛けられており、縦60センチ横210センチの大きさです。

額には「靡不有初鮮克有終」一初め有らざるはなし 克く終わりある

奥越史料第9号を発刊

懐かしい風習などを集録



市教育委員会は この程「奥越史料 第9号」を500部 発刊しました。

A5版113ページで、とじ込みには貴重な「越前大野城山并廓内繪圖」があるほか、図面写真が多く使われています。

内容は昨年修復

した市文化財の南専寺山門の工事経過と、そのときの調査結果をはじめ約130年前の土蔵建築にまつわる史料、塚原地区の須恵器窯址と出土品の研究など専門的なものとともに、一方では旧大野町の「梅屋デコンボ」の考察、昔懐かしい「初午」の風習民俗学から見た「二十三夜の月待ちと庚申の行事」の研究、さらには箱館戦争に出兵した大野藩士の記録など、一般の方にも興味深いものばかりです。

この奥越史料は毎年1回発刊されており、市内の郷土史家による日ごろの研究の成果が集録されています。どれも大野の民俗・歴史を知る上で貴重な労作です。

希望者には郷土歴史館（柳廻社境内）において1冊1,000円でお分けしています。

下庄の住みやすさ

年齢層によるひらき

よくする会がアンケート調査

下庄をよくする会（永田敏夫会長）はこの程、地域づくりの基礎資料にするため、同会の推進委員 174 人を対象にアンケート調査を行いました。その結果、下庄地区の親しみ・住みやすさ——について年代別に比べてみますと、20歳代では「親しみを感じ住みやすい」と答える人が多くはなっていますが、30歳代では「どちらとも言えない」と疑問に思う人が目立ち、さらに40歳代になると「親しみがなく住みにくい」と不満を持っている人の率がかかなり高くなっているものの、50歳代になると「親しみを感じ住みやすい」と答える人が多く、年代によってかなりの違いがあることがわかりました。

男女、年代別に集計 地域づくりに役立て

この調査は、下庄をよくする会の産業部会（水野恒明部長）が中心になって行い、回収率は47.7%（回答者83人）でした。

25項目から成っており、集計は各項目とも、男・女別の年齢別になっています。

その主な内容をご紹介します。

あなたのお仕事は

勤め（常雇）	46%
〃（臨時）	4%
自 営	43%
内 職	6%
その他	1%

お仕事の場所は

下庄地区	58%
大野市内	33%
その他	9%

いまのお仕事は

続けたい	90%
変りたい	4%
やめたい	3%

その他 3%

いまの収入に満足ですか

満 足	10%
ほぼ満足	14%
普 通	35%
やや不満	25%
不 満	15%
その他	1%

青年の県外志向は

必 要	9%
現状ではやむなし	39%
地元にて着を	50%
その他	2%

下庄に親しみを

感じる	66%
感じない	7%
どちらとも言えない	27%

下庄の住みやすさ

住みやすい	52%
住みにくい	15%
どちらとも言えない	33%

下庄の今後は

変わらないように	32%
変革が必要	39%
変わりようがない	21%
その他	8%



よくする会が各集落に設置した案内図

企業誘致は

賛 成	76%
反 対	1%
どちらとも言えない	12%
わからない	11%

企業誘致の条件は

安定雇用型	30%
公害を出さない	26%
中・高年齢層向き	12%
青年層向き	21%
節水型	10%
特になし	1%

商店の規模は

大規模店増を望む	12%
大規模店は限界	18%
小規模店は被害が大	7%
小規模店独特のサービスを	30%
大・小特徴を出し両立	30%
その他	3%

農業経営は

苦しくてやめたい	2%
苦しいが続けたい	47%
やりにくいがまあまあ	7%
兼業ではほどほどに	36%
工夫すればやれる	3%
その他	5%

下庄をよくする会では、この調査結果をさらに分析して、これからの地域づくりに役立てていく計画です。

私たちと“国保”

3割負担でO・K

私たちがケガや病気で医者にかかった場合、医療費の3割を負担するだけで済みます。また、助産費は8万円、葬祭費は1万5,000円が支給されます。さらに、同じ病院などに同じ月に3万9,000円以上支払うと、その3万9,000円を超えた額は国保から支給される高額療養費制度があります。国保は相互扶助共済を、目的とした制度です。

1万6,000人が加入

5月1日現在の大野市の国保加入状況は表①のとおりです。会社などを辞めて国保に加入しないでいますと、医療費を全額負担しなければなりませんので、異動があったときは14日以内に加入手続きをお忘れなく。

表1 世帯と人口の割合

	大野市全体	国保加入者	加入率
世帯数	10,573戸	5,801戸	54.9%
人口	42,960人	16,486人	38.4%

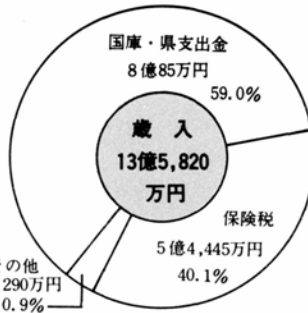
55年5月1日現在



国勢調査あれこれ ④

我が国の国勢調査の精密さは世界的にも定評があります。これは国民の教育水準が高いこと、都道府県・市町村までの行政組織がしっかりしていること、単一民族で言葉も一つであること——などの好条件によるものでありますが、それと並んで大正9年の第1回国勢調査が国家的大事業として行われ、その良い伝統が現在まで続いている点も見逃すことは出来ません。

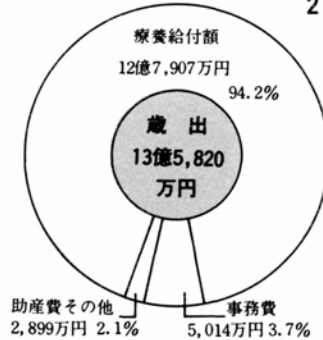
大正9年のどどいつに「主はわがまま安は気まま 国勢調査はありのまま」というのがあります。「1人も漏れなく、ありのまま」という宣伝が全国に行き渡ったため、平家の落人が、出向いて来た調査員に「今、源氏はどうしているか」と尋ねたというマツバ話まで出来ました。平家の話はともかく、当時の新聞によると、各地の山中でそれまで知られていなかった集落が発見されたというのは事実のようです。



13億円で健全運営

大野市のことしの国保会計は表②のように、総額13億5,820万円になっています。

表2



この額は昨年の当初予算に比べますと、約2.7%の伸びになっています。国保会計を健全に維持するためにことしの保険税の算定基準は、表③のとおりになりました。

表3 55年度保険税の算定基準

基準		年度別	
		昭和54年度	昭和55年度
所得割	昭和54年度基準所得	3.4%	5.0%
資産割	昭和55年度固定資産税額	38.0%	40.0%
均等割	国保加入者1人につき	7,200円	8,880円
平等割	1世帯につき	9,600円	10,680円

課税限度額と軽減世帯の判定基準額が変わる

地方税法の一部が変わり、今年度の保険税課税限度額と軽減世帯の判定基準が次のとおりになりました。

〈保険税課税限度額〉

1世帯当たりの課税限度額が、22万円から24万円に引き上げられました。

〈軽減世帯の判定基準額〉

世帯主と家族の被保険者の所得額合計が

- ①22万円以下の世帯 (60%軽減)
軽減される額＝前年度均等割額の60%×被保険者の数+前年度平等割額の60%
- ②22万円を超え、22万円+17万円×被保険者の数(世帯主を除く)以下の世帯 (40%軽減)
軽減される額＝前年度均等割額の40%×被保険者の数+前年度平等割額の40%

衆・参両議院議員選挙

投票率、前回を上回る

参院はこれまでの最高

6月22日に行われた衆・参両議院議員選挙の大野市の投票率は、衆議院が86.43%、参議院地方区が86.42%、同全国区が86.26%でした。

衆議院は昨年10月に行われた総選挙より4.56%高くなっており、参議院も3年前の通常選挙より、地方区が4.71%、全国区が4.59%高くなっています。

当市の投票・開票結果は次のとおりです。

投票記録

▷当日の有権者 男14,535人、女16,310人、計30,845人

▷衆議院投票者数と投票率

男12,520人(86.14%) 女14,139人(86.69%) 計26,659人(86.43%)

▷参議院地方区投票者数と投票率



23日有終会館で行われた開票



⑳有終南小学校

二学期から有終南小学校の児童(771人、6月1日現在)は春日2丁目に新築された新校舎に移りますが、これまで何百何千と巣立った卒業生には現在の校舎の柱や床板に懐かしい思い出が染み込んでいることでしょう。

この校舎は昭和2年に山形喜三郎氏が請負って山形甚吉氏が建てたのですが、自分の名に恥じない立派なものを残そうという職人気質がいたるところにうかがわれ市民の間でも惜しむ声が多く聞かれます。

体育館から教室に入るときに、10人前後が横隊で進んでも混み合わないように廊下が広く設計され階段の位置も工夫されていること節のない基準以上の太い柱が使われていること、採光をよくするた



め、窓が天井近くまで大きくとられていること、職員と生徒玄関のトビラの土台には、水分を含むと青銅色になるシャクダニ石を使い狂いを生じないようにしたトビラが今も役立っていること、職員玄関の屋根には銅板が使われ、壁など今もってヒビが入っていないことなど全く驚異というよりほかはありません。ある主婦の話では、小学生のとき講堂に立っていると自分の姿が床面に映るほどピカピカしていたそうです。消え去ろうとしている懐かしい学び舎をせめて記録にだけはとどめておきたいものです。(T生)

男12,519人(86.13%) 女14,137人(86.68%) 計26,656人(86.42%)
▷参議院全国区投票者数と投票率
男12,498人(85.99%) 女14,108人(86.50%) 計26,606人(86.26%)

開票記録

▷衆議院 有効投票26,327 無効投票330 持ち帰り2

▷参議院地方区 有効投票26,091 無効投票565

▷参議院全国区 有効投票24,210 無効投票2,396

候補者別の得票数

▷衆議院	
福田 一	16,304票
たばた政一郎	3,102票
よこて文雄	2,860票
平泉 涉	2,762票
マキノ隆守	1,029票
元山章一郎	270票
▷参議院地方区	
熊谷太三郎	15,990票
つじ 一彦	9,634票
吉田 一夫	467票

旧陸海軍の看護婦さん 市役所までお知らせを

厚生省では旧陸海軍看護婦の処遇対策等の資料にするため、かつて陸海軍の病院などに所属し、看護婦として勤務された方の実態調査をしています。国では当時の記録がほとんどないため、今回の調査をすることになりました。

調査内容は旧陸海軍看護婦として勤務していた間の職歴や、個人で持っておられる在職に関する資料・看護婦免許のことなどです。

ただし、日本赤十字社の救護看護婦としての勤務期間だけの方、既に死亡された方は除きます。

調査期間は8月末日までです。該当される方はお手数ですが、市福祉事務所(6-1111内線273)へお知らせ下さい。調査票をお送りします。

あなたの画筆がより光る

油絵講座20日にオープン

講師は日展作家

県下の著名な日展作家を講師に招いて油絵講座を開きます。この講座は高校生・一般市民で経験者（一度でも油絵を描いたことのある人）を

対象とします。受講を希望される方は7月14日（月）までに、市教育委員会社教育課文化係（6-1111内線229）へ申し込んで下さい。

講座計画

日	時	場 所	内 容	講 師
7月20日（日）	午後1～5時	下庄公民館	静 物	日展作家示現会会員 津田玉雲氏
8月24日（日）	〃	勝 原	風 景	日展作家創元会会員 中村清二氏
9月21日（日）	〃	〃	風 景	〃
10月12日（日）	〃	有終会館	人 物	日本表象美術会会員 坂井敏之氏
11月16日（日）	〃	六 呂 師	風 景	日展作家 松宮 昂氏

健康大学で楽しい生活

毎月2回、22講座を予定



福井県地域保健医療対策協議会と大野市では、皆さん方に健康についての正しい知識と理解を深めてもらおうと、次のように健康大学講座を開きます。健康な体を維持して楽しい生活を送るため多数ご参加下さい。

〈日時〉7月13日（日）～12月7日（日）、毎月2回（日曜日）

時間は午前9時30分～11時30分（毎回2講座、全22講座）

〈場所〉市医師会館講堂（天神町6-34、6-4671）

〈講座内容〉

健康と病気、上手に医師にかかるとは、消化器の病気、循環器の病気、呼吸器の病気、内分泌の病気、血液の病気、アレルギーと膠原病、目の病気、耳・鼻・のどの病気、皮膚の病気、骨と関節の病気、

ジン臓・泌尿器の病気、脳神経の病気、子供の病気、妊娠出産、婦人科の病気、こころの病気、救急処置、看護法、栄養の正しい知識、医政問題

〈募集人員〉大野市民100人

〈受講料〉無料（ただし、テキスト代500円負担）

〈講師〉地元医師会員・保健婦・栄養士・そのほか

〈申し込み〉受講ご希望の方は早めに市保険衛生課（6-1111内線291）へ電話で申し込んで下さい。

ごみ収集7時30分に

夏は厳しい暑さのためごみが腐さりやすくなりますので、市では7月

21日～8月30日の間は、収集開始を7時30分に繰り上げます。

この期間中のステーションへのごみの持ち出しは、当日の7時までにお願いします。また、燃えるごみと燃えないごみの分別収集については特にご協力下さい。

ふるさとの文化財講座

市教育委員会では、昨年と一昨年の2年にわたって発掘した、山ヶ鼻古墳の調査結果を中心に、次のとおり「ふるさとの文化財講座」を開きます。

〈日時〉7月20日（日）午前9～11時30分＝小・中学生対象、午後3～5時＝高校生・一般対象

〈場所〉越前大野城（入場無料）

〈講師〉福井県教育委員会文化課文化財調査員 中司照世氏

〈持ち物〉筆記用具・スリッパ

〈申し込み〉7月18日（金）までに市教委社会教育課文化係（6-1111内線229）へ

7月の胃の検診

7月の胃の検診が次のとおり行われます。当日は起きてから食べ物・飲み物・たばこなど、一切口にしないこと、また、上半身が簡単にはだかになれる服装でおいで下さい。妊娠中の方は受診出来ません。時間は9～11時で、受診料は600円です。

月	日	曜	場 所
7	21	月	阪谷公民館
	22	火	富田公民館
	23	水	中休公民館
	24	木	乾側公民館
	25	金	小山公民館
	28	月	上庄公民館
	29	火	上庄公民館
	30	水	上庄公民館

お知らせ

◆市総体球技大会

市民総合体育大会の球技大会が、7月13日(日)次のように行われます。

- 〈ソフトボール〉午前8時30分、有終東小学校グラウンド(雨天中止)
- 〈卓球〉午前8時30分、有終西小学校
- 〈バレーボール〉午前8時30分、男女ともに有終東小学校

◆少年ソフトボール大会

第12回大野市少年ソフトボール大会が次のとおり開かれます。

- 〈期日〉7月27日(日)～28日(月) 雨天順延
- 〈会場〉市民グラウンド・有終南小学校グラウンド
- 〈参加資格〉市内各小学校の児童
- 〈競技方法〉トーナメント式
- 〈申し込み〉所定の申込書に保護者の承諾書を添えて、地区体育協会経由で、7月17日(木)正午までに市教委体育課(6-1111内線409)へ

◆訪ソ青年・婦人の船団員決まる

ことしの訪ソ青年の船・婦人の船の団員が決まり、大野市から次の方々が参加します。(敬称略)

- 〈青年の船団員〉
室谷一男(下掘) 安川安孝(下舌) 向川和彦(南六呂師) 山田道子(春日1)
- 〈婦人の船団員〉
横田麗子(泉町) 石田喜子(美川町)

期間は両方とも8月16～29日の14日間です。

◆親子県政バスにどうぞ

親子県政バス教室が次のとおり行われます。

参加ご希望の方は、県広報課県民相談室(福井市松本3丁目11-16)へ

へ住所・氏名・年齢・連絡方法(電話番号)・参加日を往復はがきに書いて、申し込んで下さい。

定員になり次第締め切ります。

- 〈期日〉7月25日(金)雨天決行
- 〈集合〉国鉄大野駅前午前8時30分
- 〈対象〉親子50人
- 〈コース〉国鉄大野駅前～越前の里～原子力センター～園芸センター～レインボーライン～国鉄大野駅前
- 〈持ち物〉昼食・筆記用具など

◆交通遺児育英会奨学生の募集

交通遺児育英会では、交通遺児の修学を援助し優秀な人材を育成するため、次のように奨学生を募集しています。



◎高校奨学生

- 〈資格〉保護者が交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないために学資に困っている高校生
- 〈奨学金〉月額1万5,000円(国・公立)、2万円(私立)
- 〈人員〉約2,000人
- 〈返還〉20年間割賦返済(無利子)
- 〈申し込み〉各学校に備えてある申込書によってすぐ申し込む
- 〈予約〉中学3年生の方はいますぐ「予約」の出願をする

◎大学奨学生

- 〈資格〉交通遺児または、交通事故による重い後遺症者の子弟で学資に困っている者
- 〈奨学金〉月額3万円(一般貸与) 4万円(特に困っている者)
- 〈人員〉450人
- 〈返還〉20年間割賦返済(無利子)
- 〈申し込み〉各大学・高校に備えてある申込書ですぐ申し込む
- ◎入学一時金

高校奨学生・大学奨学生で、私立高校・私立大学に入学した者には、入学一時金を貸与する制度があります。金額は私立高校25万円、私立大学30万円で、20年間割賦返済です。

今月の納税

固定資産税 第2期分
国民健康保険税 第1期分
31日までに納めて下さい。

詳しくは財団法人交通遺児育英会(東京都千代田区永田町1-11-28 電話03-581-2271)へ問い合わせを

◆消防設備士試験

昭和55年度の消防設備士試験が次のとおり行われます。申し込みや問い合わせは、大野地区消防署予防課(6-1111内線413)へどうぞ。

- 〈試験日〉8月12日(火)は第1類第4類、第5類の甲種と乙種。
- 8月13日(水)は第2類、第3類、第6類、第7類の甲種と乙種

〈会場〉福井市民福祉会館

〈申込期間〉7月7日(月)～21日(月)まで

◆国家公務員(税務)初級試験

人事院では55年度国家公務員(税務)採用初級試験を、次のとおり行います。

- 〈受験資格〉35年4月2日～38年4月1日に生まれた男子
- 〈申込期間〉7月18日(金)まで
- 〈申込先〉人事院中部事務局(名古屋市中区三の丸2-5-1)
- 〈1次試験〉10月5日(日)教養・適性・作文試験
- 〈2次試験〉11月中旬～下旬の間の1日、面接試験と身体検査
- 〈合格発表〉12月24日(水)
- 詳しくは大野税務署総務課(6-2180)へ問い合わせ下さい

◆あすなろ授産所が法人に

精神薄弱の方の社会復帰と自立更生のための職業訓練所である、あすなろ授産所が5月19日、厚生大臣から法人化が認められ、新たに「社会福祉法人あすなろ福祉会」となりました。同福祉会は、いまのところ定員に少々余裕がありますので、ご希望の方はお申し込み下さい。

市民カレンダー

7月10日～24日

10 (木)	国土建設週 間	少年・心配ごと相談 レントゲン・成人病 レントゲン	9.00～12.00 9.30～11.00 13.30～15.00	市役所 市農協乾側支所 日吉町市営駐車場	行政相談 人権相談	10.00～15.00 10.00～15.00	上庄公民館 〃
11 (金)		レントゲン・成人病 レントゲン 耳の更生相談	9.30～11.00 13.30～15.00 13.00～15.00	堂島円徳寺 糸魚町出口利栄宅 有終会館	行政相談 法律相談	10.00～15.00 13.00～16.00	大野公民館 商工会議所
12 (土)							
13 (日)		市美術展16日まで 市総体球技大会	9.00～16.00 9.30～16.00	市民会館 有終東小学校外	休日当番医 内科 岩治医院 外科 石田医院		
14 (月)		愛有会検診	13.30～14.30	乾側公民館	金融相談	13.00～16.00	商工会議所
15 (火)	盆	少年相談 1歳半児検診 市民文化30民謡	9.00～12.00 13.00～14.00 18.30～20.00	市役所 有終会館 市民会館	献 血 献 血	10.00～12.00 13.00～15.00	市役所 大野高校
16 (水)	やぶ入り	少年相談 市民文化30記念講演	9.00～12.00 13.00～15.00	市役所 市民会館	結婚相談	10.00～15.00	有終会館
17 (木)		少年相談 交通事故相談 無医地区診療	9.00～12.00 10.00～16.00 13.00～15.00	市役所 市役所 下打波集会場	心配ごと相談 3歳児検診 経営相談	9.00～12.00 13.30～14.30 13.00～16.00	市役所 大野保健所 商工会議所
18 (金)							
19 (土)	土 用 勤労青少年の日	農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館			
20 (日)	家庭の日 海の記念日				休日当番医 内科・外科 尾崎病院		
21 (月)		社会保険年金相談 人権相談 胃検診	10.00～15.00 13.00～16.00 9.00～11.00	大野織物工業組合 大野公民館 阪谷公民館	行政相談 労務相談	10.00～15.00 13.00～16.00	富田公民館 商工会議所
22 (火)		少年相談 胃検診	9.00～12.00 9.00～11.00	市役所 富田公民館	成人病検診	9.30～11.00	上丁西山宅
23 (水)	大 暑	少年相談 胃検診	9.00～12.00 9.00～11.00	市役所 中休公民館	結婚相談	10.00～15.00	有終会館
24 (木)		少年相談 胃検診	9.00～12.00 9.00～11.00	市役所 乾側公民館	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所

ある日、孫をヒザに置いて桃太郎の話をした。「……おばあさんがネ、川へ洗たくに行つたの」まで進めたら「ジイちゃん、お洗たくは洗たく機でするのヨ」と返してきた▼なるほど、なるほどである。人間は道具を使う動物というのが、なにかにつけて便利な物が生産されて、私たちの生活に大きいプラスになっている▼しかし便利さの反面、手数が省けるだけ人と人とのつながり、心と心の触れ合いは薄れる。そんな時大野市内にボランティア活動が盛り上つて来たことは喜ばしい▼ボランティアとは篤志家とか民間有志奉仕者などと訳されている。しかし単にお金を寄付したり、物を贈ったりするだけでなく、人間としての生き方、人と人のかかわり方、人間が人間として正しく理解することの大切さを知る心構えを忘れたくない▼このような意味で、過日市の社会福祉協議会と「ともしび会」共催でボランティア研修会がもたれたことは誠に有意義であった。また阪谷地区青年男女グループ「なれすぎ」の古切手を集めて社会に役立たせる運動なども、立派なボランティア活動である。今後はそれぞれのグループの横のつながりを期待したい▼夏休みも近い。海に山に大いに遊ぶのも結構だが、子供に一日でもボランティア活動をさせてみたらどうだろうか。そして、親子でその事を語り合ってみたら。忘れ得ぬ夏の思い出して……



発行 福井県大野市
(電話 01111) 編集 秘書広報課
印刷 株式会社松浦印刷